

広島県薬剤師会

子どもの病気と薬を学ぶ研修会

「小児の簡易懸濁法について学ぶ」

小児医療においても経鼻チューブを使用した経腸栄養剤や薬剤の投与は汎用されています。閉塞が起こりやすく、処方設計や調剤にも注意を要します。今回の研修会で正しい簡易懸濁法を学び、小児への服薬支援にも活用していきましょう。



日時

令和6年 **1月13日**(土) 18:00~

開催場所

広島県薬剤師会館2F ふたばホール

※集合研修です。Zoom配信は行いません。

対象・参加費

薬剤師(広島県薬会員:無料 非会員:1,000円)
薬学生:無料

定員

80名

服薬支援の技について学ぶ (90分)
簡易懸濁法の活用と
患者にあわせた適切な薬剤や剤形の選択

霧島市立医師会医療センター 薬剤部 薬剤部長
がん診療病院運営部門 副室長
岸本 真 先生

3月(予定) 「小児在宅医療の事例紹介」

※2月は開催しません。

お申込みはこちら



日本薬剤師会研修プラットフォームで
お申し込みください。

<https://nichiyaku.manaable.com/login>

申込締切 **1月10日**(水)
15:00まで



日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度1単位(もしくは小児薬物療法認定薬剤師制度1単位)認定

〈お問合せ先〉



公益社団法人 広島県薬剤師会

TEL 082-262-8931
yoshida@hiroyaku.or.jp

(担当: 吉田)